

### ◆ 性別や国籍にかかわりのないダイバーシティを重視した採用活動

性別や国籍にかかわりのない、ダイバーシティを重視した採用活動を実施している。2021年には中国籍、ミャンマー籍、ネパール籍、スリランカ籍の新入社員が入社し、2022年4月には中国籍、ネパール籍、ベトナム籍の内定者が入社予定となっている。

### ◆ 入社後の研修制度を見直し、より充実したものへ変更

配属後の現場で活用できるスキルを研修期間に習得できるよう、研修内容を見直し、新入社員が配属先で輝けるようサポート。

### ◆ 店舗配属後の定期ヒアリングを実施

配属先の部署内で解決できない問題や、上司などに相談できない悩みなどを解決するため、HR開発部が定期的に新入社員にヒアリングを実施し、必要に応じてフォローする体制を整備。1～3年次の若年次だけでなく、外国籍社員特有の悩みに対応すべく、外国籍社員は中堅以上の社員にもヒアリングを実施している。

### ◆ 介護セミナーの実施

突然の部下の介護休暇に対し、上司として正しい対応ができるよう、講師を招き、職位者を対象に介護セミナーを実施。

研修後のアンケートでは、柔軟な働き方に対する意識の改革に繋がったなどの声もあった。



### ◆ 正社員登用のルール変更

これまで年に1回、勤続1年以上の契約社員及びアルバイトに限り、正社員登用の機会が設けられていたが、2021年11月より随時可能、勤続年数は問わないルールへ変更した。

ルール変更により、男性だけでなく、女性の正社員登用希望者も多く集まり、正社員となった。

### ◆ 有給休暇取得の促進

年次有給休暇の取得率向上のため、地域貢献活動等への参加で有給休暇を使用する場合、全日休暇は3,000円、半日休暇は1,500円の活動支援金を支給する、名古屋トヨペット独自の『まちなイチ休暇』制度がある。しかし、新型コロナウイルスの影響により、地域貢献活動等自体の開催が減少したため、積極的に取得するよう促進するパンフレットを全社員へ案内した。

また、内容によっては、名古屋トヨペットが支援品などを贈呈するため、『まちなイチ休暇』を活用し、バスケット大会で活躍している女性社員もいる。



### ◆ モータースポーツで活躍する女性社員

ディーラーや車、レースなどは男性のイメージが強いのが現状だが、名古屋トヨペットのモータースポーツ活動では女性ドライバーも活躍している。

また参戦者数も、3名の女性が参戦した2020年度と比べ、2021年度は6名と増加している。

